

大学名	京都ノートルダム女子大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人ノートルダム女学院							
大学の位置	京都府京都市左京区下鴨南野々神町1							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 （免許教科・領域）	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） （認定年度）			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
国際言語文化学部	英語英文学科	55	昭和36年度			中一種免（英語） （令和元年度）		
						高一一種免（英語） （令和元年度）		
	国際日本文化学科	35	平成12年度			中一種免（国語） （令和元年度）		
						高一一種免（国語） （令和元年度）		
現代人間学部	こども教育学科	64	平成29年度		幼一種免 （令和元年度）		特支一種免 （知・肢・病） （平成29年度）	
					小一種免 （令和元年度）			
	生活環境学科	63	平成29年度			中一種免（家庭） （令和元年度）		
						高一一種免（家庭） （令和元年度）		
社会情報課程 （学部等連係課程実施基本組織）		20	令和5年度	高一一種免 （情報）				
入学定員合計		237						
備考	- 現代人間学部こども教育学科の特支一種免は、令和5年度末で取り下げ予定である。 - 国際言語文化学部の入学定員は、令和5年度より英語英文学科が80名から55名、国際日本文化学科が50名から35名に変更予定である。 - 社会情報課程は、学部等連係課程実施基本組織である。 連係協力学科、それぞれの入学定員内数は以下の通り。 国際言語文化学部国際日本文化学科（0名）、現代人間学部生活環境学科（7名）、現代人間学部心理学科【課程認定を受けていない】（7名）、現代人間学部こども教育学科（6名） なお、上記連係協力学科の入学定員は、社会情報課程に充てている入学定員を差し引いて記載している。							

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	社会情報課程	一	入学定員 20	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（社会情報）		3. 学位又は学科の分野 文学関係、社会学・社会福祉学関係、教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数 必修 選択		共通開設 学校種等 学科等		教授	准教授	講師		助教		
高一種免 (情報)	教 科 に 関 す る 教 育 の 事 業 指 導 法 に 関 する 科 目	情報社会・情報倫理	社会情報概論	2				吉田智子				※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から2単位選択必修		
			情報の科学と倫理	2										
			インターネット社会論	2				(吉田智子)						
			SNSコミュニケーションスキル	2										
		コンピュータ・情報処理（実習を含む。）	情報・メディアの文化とリテラシー	2					鎌田均					
			AIとデータサイエンス入門	2			他	(北村美穂子)					共通教育科目実習を含む	
			AIとデータサイエンス	2				北村美穂子						
		情報システム（実習を含む。）	情報処理	2										実習を含む
			プログラミング実践	2				(北村美穂子)						実習を含む
			アルゴリズム基礎	2				(北村美穂子)						
		情報通信ネットワーク（実習を含む。）	プログラミング演習	2										
			情報通信ネットワーク	2										実習を含む
			マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	インタラクティブメディア演習	2									
		プレゼンテーション概論		2										
プレゼンテーション演習	2													
情報と職業	情報メディアの活用	2												
	ICTビジネス論	2				(北村美穂子)					濱中倫秀			
社会情報インターンシップ		2												
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	子供のネット安全教育の理論と実践	2											
情報教育		2												
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	情報科教育法Ⅰ	2												
	情報科教育法Ⅱ	2												
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） D. 教員の免許状取得のための選択科目						36単位 2単位 24単位 20単位								
						●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人 ●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人								

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	社会情報課程		入学定員 20	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（社会情報）	3. 学位又は学科の分野 文学関係、社会学・ 社会福祉学関係、教 育学・保育学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
高一種免 (情報)	大学が独自に設定する科目	環境教育 国際理解教育 道徳の指導法 介護等体験		2 2 2 1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
●単位数						
・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
・教員の免許状取得のための選択科目			7単位			
・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			32単位			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目									
認定を受けようとする 学部・学科等		社会情報課程		入学定員 20		学 位 学 士 （社会情報）		学位又は学科の分野 文学関係、社会学・社会福祉学関係、 教育学・保育学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目			備考			
			授業科目	単位数					
				必修	選択				
日本国憲法		2	憲法と人権		2				
体育		2	体育講義			1	これら3科目より2単位選択必修		
			体育実技			1			
			健康スポーツ演習			2			
外国語 コミュニケーション		2	日常の英会話			1	2単位選択必修		
			旅行の英会話			1			
			留学の英会話			1			
			おもてなしの英会話			1			
			ビジネス英会話			1			
			英語実践（4技能）Ⅰ			1			
			英語実践（4技能）Ⅱ			1			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目		AIとデータサイエンス入門			2	プログラム認定科目		
	情報機器の操作		情報演習Ⅰa			1	2単位選択必修		
			情報演習Ⅰb			1			
			情報演習Ⅱ			1			
			情報処理			2			

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	社会情報課程		入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 認定を受けようとする免許状の種類					
			20	教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位			高一種免（情報）					
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師	助教		
大学において 共通開設（ただし、一部科目は教育学科にて開設） 共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 237人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	幼小中					いずれか1科目 選択必修	
		教育史		2	幼小中	石川 裕之						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		2	小中		(河佐 英俊)					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		2	幼小中			河佐 英俊				
		教育経営論		2	幼小中							
		教育心理学		2	幼小中							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程										
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		2	幼小中		太田 容次					
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		2	小中							
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に 関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8									特別活動の指導法を含む いずれか1科目を 選択必修 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		2	小中		大西 慎也 (河佐 英俊)					
		特別活動の指導法										
		教育の方法及び技術		1	幼小中	東郷 多津						
		教育の方法及び技術		2	中							
		教育評価		2	幼小中							
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		1	幼小中							
		生徒指導の理論及び方法		2	小中	綱谷 (川上) 綾香						
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		2	幼小中	(綱谷 (川上) 綾香)						
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法										
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	中等教育実習事前事後指導	1	中	(石川 裕之) (東郷 多津)					
				中等教育実習Ⅰ	2	中	(石川 裕之) (東郷 多津)					
				中等教育実習Ⅱ	2	中	(石川 裕之) (東郷 多津)					
		学校体験活動										
		教職実践演習	高2	2	幼小中	(石川 裕之) (東郷 多津)						
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			25単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）				高6人	
	・教員の免許状取得のための選択科目			高10単位			●教職専任教員数（各教科の指導法）				高（情報）0人	
							●必要教職専任教員数				高2人	

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。